

平成29年米原市議会第2回定例会 請願文書表

請願番号	請願 第 2 号	受理年月日	平成29年5月19日
件 名	伊吹高校にエレベーターの設置を要望する意見書の提出を求める請願		
請願者住所 氏名	米原市朝日646番地 森 喜宏		
紹介議員	堀江 一三		

〔請願の要旨〕

この春、市内在住の一人の女子生徒が伊吹高校に入学しました。彼女は、胸から下が不随で、胸から上も体幹が弱く、車いすで生活しています。

彼女の将来の夢は、4年制大学に進学し、管理栄養士の資格を取り、病院の栄養士になる事です。

現在、伊吹高校には、階段昇降機は設置されていますが、エレベーターはありません。この階段昇降機にはいくつかの問題があり、まず第1に「移動に時間がかかること」です。昇降機の乗り降りに車いすや本人を固定したり解除したりと、授業と授業の間の10分間の休み時間で2階から4階に移動するのはかなり難しいと思われます。

第2に、「安全性の問題」です。昇降機にしっかりと固定されていなかったり、ボタンの押し間違いや電池切れ等人為的な操作ミスの入る余地が絶対ないとはいえ、エレベーターに比べ、安全性に疑問があります。

第3に、「本人の心理的精神的な負担が大きい点」です。昇降機で下降するときにはかなりの恐怖感を覚え、不安定な状態で大きく揺れることは、体幹が弱い本人にとっては、健常者とは比べものにならないほど身体的にも精神的にもダメージを受けるものと想像できます。さらには、たくさんの人の手を借りることへの心苦しきや、他の生徒の注目を浴びること等です。

今まで通っていた小中学校にはエレベーターが設置されており、校内を自由に移動できたことと比べ、高校ではそれができないことの心理的負担ははかりしれません。

米原市議会として、本請願を採択いただき、滋賀県知事に意見書を提出していただきますよう請願いたします。

付託先委員会

総務教育常任委員会